

# 合格体験記

静岡県・大阪府(中学校・数学)に合格 T.O.さん

Q なぜ教師を目指したのですか？

A 私は、両親が昔高校の教員をしていたということもあり、子どもの頃から「教師」という仕事に興味を持っていました。大学に入ってから、子ども達に目標を見つけてそれを実現するための力を身につけてほしいと思い教師を目指し、教師になるために中学校へのボランティア活動やナビでの活動を積極的に行っていました。

Q 教員採用試験に向けて

①いつから勉強しましたか？

A 3回生の後期から試験のために勉強を始めました。本格的に始めたのは4回生の4月からでしたが、大学で行われる東京アカデミーの課外講座に3回生の9月から参加しました。講座は自分がその気になって真剣に取り組めば、とても役に立つものになるので、教員になろうと意思が固まっている人には是非受けてほしいです。

②勉強する際、どのような教材を使っていましたか？

A 東京アカデミーの課外講座でもらえる「参考書」を使って勉強しました。市販されているものなので講座を受けなかった人も購入できます。私の周りでも皆それを使っていたし、分かりやすいのでおすすめです。また、3月頃に昨年度の全国の「過去問」が発売されるので、それをやつとすぐ力がつくと思います。勉強方法は人それぞれだと思いますが、私の場合はまず参考書を分野ごとに読んで自分なりにノートにまとめました。そして、1分野を終えるごとに問題を解き、気になったところをチェックするという繰り返しで一通りやりました。それらが終わると、自分が受けようと思っている自治体の過去問を力試しと傾向を知るために5年間分くらいやりました。

③息抜きの方法は？

A 同じ目標を持った仲間と一緒に話をする事で気分転換になりました。

④眠気対策は？

A 眠いときには我慢せずに30分程寝て、それから勉強を始めるようにしていました。それで、なんとか合格することができました。

⑤1日何時間勉強していましたか？

A 私は波があったので毎日の勉強時間は平均すると6時間ぐらいでしたし90分ごとに休憩をとっていました。

⑥大阪府以外の対策は？

A 私が受けた静岡県では、教職教養の問題が例年より多く出題されていたので、すべての自治体の教職教養を覚えるつもりで3回やりました。自分自身もそこで力がついたと感じています。また、一般教養に関しては、他の自治体のように参考書に載っている問題がほとんど出題されず、「新聞」や「ニュース」で出てくるような時事問題ばかりであったので、各新聞者が出している昨年度のニュースをまとめたものを読んだりして勉強しました。

Q 教職ナビについて

①どのような点が良かったですか？

A 同じ目標を持った多くの人たちと関わることができたことです。いろいろな人間関係があり苦労しましたが、教師になった後も相談できる相手がいることはとても幸せだと思います。自分とは違う考え方もたくさん知ることができたし、何より試験に対するプレッシャーのなか、とても支えになりました。学校で勉強している時も、彼らの姿を見て自分も頑張る気持ちになれました。また、学生だけでなく先生方との関わりも大切です。面接の内容で悩むことがあれば先生のところへアドバイスをもらい、自然とやる気を起こさせてもらいました。私の場合は勉強に力が入らなくなった時行き話しをし、そうして関わっていくうちに自分の良い点や悪い点を改めて発見できました。私にとってナビという存在はとても大きなものになりました。

②教職ナビでは、どのような活動をしましたか？

A ナビでは教師になった時のための様々な活動や教員採用試験に向けての活動を行いました

Q 面接対策はどのようにしていましたか？

A 最も重要なのが面接対策です。これも4月頃から本格的に始めました。初めのうちは思うように話すことができませんでしたが、面接官をしてくださる先生と一緒に練習している人達と面接について話をしながら何度も行っていくと、自然と話せるようになりました。最初のうちは、正直練習が嫌でなんとかやり過ごすようにしていましたが、毎回しっかりメモを取り、真剣に取り組んで人たちはどんどん力をつけていきました。そんな人たちを見ることで私も刺激を受けました。

Q 来年から教壇に立つわけですが、どのような先生になりたいですか？

A 生徒たちに良いことと悪いことをはっきりと教えられる教師になりたいと考えています。そのためには日頃から生徒たちをよく観察して、良い叱り方や誉め方を身につけなければいけないと思うし、自分に自信を持たなくてはいけないと思います。それが1番の課題だと考えています。

Q 後輩にメッセージをどうぞ。

A 皆さんは今後試験を受けることになると思いますが、何より大事なことは『自信』です。自分の力を過信して努力を怠ることは良くありませんが、最後には自信を持って下さい。面接の時には「私を見て下さい！！」という位のつもりで臨んでほしいと思います。その自信をつけるための努力が勉強や面接練習であり、また日頃の自分の生活の中にあると思います。

そして、迷ったり悩んだりした時は友達や先生を頼ってほしいです。きっと力になってくれると思います。自分の夢に向けて精一杯頑張ってください。応援しています。